

【小川南中学校区】

〈令和4年度の取組〉

小中合同研修会を実施し、5つの取組を行いました。

取組①小中一貫教育授業プログラムによる授業交流の実施

- ・小学校の音楽の授業を中学校の音楽科教員が参観
- ・中学校の授業を小学校教員が参観
- ・中学校の英語科教員が小学校で授業を実施
- ・中学校の栄養教諭が小学校全学級で授業を実施

取組②小学校教員による部活動見学の実施

取組③幼小中合同による引渡し訓練の実施

取組④小中合同によるあいさつ運動の実施

取組⑤児童生徒理解のための合同研修会の実施



合同引き渡し訓練

中学校の英語科教員による小学校での授業



〈令和4年度の成果と課題〉

(成果)

- ・小学生に中学校の授業を体験させることで、中1ギャップ解消の一因となることが期待できます。
- ・小中合同によるあいさつ運動では、地域での登下校の様子を含めての情報交換をすることができました。
- ・児童生徒理解のための合同研修会では、情報交換ができただけでなく、Q-Uテストの分析結果を活用して、9年間を見通した支援を確認することができました。

(課題)

- ・コロナ禍のため、児童生徒が交流する機会を多くつくることはできませんでした。施設隣接型の小中一貫教育を推進させるため、より一層の児童生徒交流と教職員連携をしていきたいと思ひます。